

令和8年度 学校経営計画 広島市立広島みらい創生高等学校

学校教育目標

生徒一人一人の個性を最大限に伸ばさせ、社会の発展に貢献できる人間性豊かな活力ある人材を育成する。

目指す学校像(ビジョン)

- 自己の生き方や進路について主体的に探究し、目標に向かって挑戦を続ける生徒を育成する学校
- 他者を尊重し、豊かな人間関係を築くことができる生徒を育成する学校
- 社会の一員であることを認識し、社会人としてのモラルやマナーを身に付けた生徒を育成する学校

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準		担当		
				努力指標	成果指標			
自ら学ぶ力の育成	生徒一人一人が希望する生き方や進路を実現できるよう、入学時から組織的・計画的に課題対応能力及びキャリアプランニング能力を高める取組を進める。	生徒の課題対応能力及びキャリアプランニング能力を高める取組を進めるため、教員の授業力の向上を図るとともに、生徒の探究的学習の充実や進路志望に応じた指導を充実させる。	授業改善を目指して研究授業を定期的に行うとともに、生徒の学習意欲を高める。	4	授業改善を目指した研修会を2回以上行い、校内研究授業の充実を図った。	4	生徒の単位修得率が、平日登校コース 80%、通信教育コース 70%以上だった。	教務・情報
				3	授業改善を目指した研修会を行い、校内研究授業の充実を図った。	3	生徒の単位修得率が、平日登校コース 75%、通信教育コース 60%以上だった。	
				2	授業改善を目指した校内研究授業を計画し、充実を図った。	2	生徒の単位修得率が、平日登校コース 70%、通信教育コース 50%以上だった。	
				1	校内研究授業を実施した。	1	生徒の単位修得率が、平日登校コース 70%未満、通信教育コース 50%未満だった。	
			すべての生徒の進路意識を高め、希望する進路を実現できるよう、JST やチューターによる個別面談や進路ガイダンス、進路検討会議等の取組の充実を図る。	4	進路ガイダンスや進路検討会議を年間5回以上開催し、JST やチューターによる生徒の個別面談を行った。	4	進路指導に係る生徒アンケートで肯定的評価の割合が90%以上であった。	進路指導
				3	進路ガイダンスや進路検討会議を開催し、JST やチューターによる生徒の個別面談を行った。	3	進路指導に係る生徒アンケートで肯定的評価の割合が70%以上であった。	
				2	進路検討会議を開催し、JST やチューターによる生徒の個別面談を行った。	2	進路指導に係る生徒アンケートで肯定的評価の割合が50%以上であった。	
				1	進路検討会議を開催し、チューターによる生徒の個別面談を行った。	1	進路指導に係る生徒アンケートで肯定的評価の割合が50%未満であった。	
豊かな人間性	生徒一人一人が円滑な人間関係を築けるよう、入学時から組織的・	重点 生徒の自己理解・自己管理能力を高める取組を進めるため、教育相談、SSTの授業、学校行事や部活動などの充実を図るとともに、自己肯定感・自己有用感を高める指導を充実させる。	すべての生徒の自己肯定感・自己有用感が高まるよう、学校行事や部活動・生徒活動等を充実させるための取組を進める。	4	生徒会執行部を中心に、生徒が主体となって企画・運営を行った学校行事・生徒会活動を年間2回以上開催した。	4	学校行事等に係る生徒アンケートで肯定的評価の割合が80%以上であった。	生徒会
				3	生徒会執行部を中心に、生徒が主体となって企画・運営を行った学校行事・生徒会活動を年間1回開催した。	3	学校行事等に係る生徒アンケートで肯定的評価の割合が60%以上であった。	
				2	生徒の意見を反映させながら、教職員が主導して企画・運営を行った学校行事・生徒会活動を年間2回以上開催した。	2	学校行事等に係る生徒アンケートで肯定的評価の割合が40%以上であった。	
				1	生徒の意見を反映させながら、教職員が主導して企画・運営を行った学校行事・生徒会活動を年間1回開催した。	1	学校行事等に係る生徒アンケートで肯定的評価の割合が40%未満であった。	

